

日本最大の起重機船「海翔」(4,100t吊)による ケーソンの吊り上げ作業場見学会のお知らせ



当事務所では東日本大震災により被災した大船渡港の災害復旧工事を鋭意進めているところです。特に甚大な被害を受けた大船渡港湾口防波堤において、一昨年7月に防波堤本体となるケーソン製作に着手し、昨年5月よりのケーソン据付を開始、北堤、南堤合わせて全23函のうち6函の据付が完了しております。

このたび、陸上製作した8函のケーソン吊り上げ～運搬～仮置の現場見学会を報道機関の皆様に対し、開催いたします。

現地見学会の概要は下記のとおりです。

(ケーソン形状 長さ20m・幅21.6m(24.6m)・高さ17m・重さ約3,500t)
(非航起重機船「海翔」4,100t吊 (寄神建設(株)保有))

記

1. 日 時：平成26年2月13日(木) 7:20～10:00(予定)
2. 場 所：大船渡港野々田ふ頭
【集合場所】大船渡市大船渡町野々田2
3. 日 程
7:20 集合時間
7:30 撮影場所へ移動
7:40 作業内容の説明
10:00 見学会終了

なお、当日の気象状況等によっては延期の可能性があります。
当日は各自ヘルメットを持参願います。

【問い合わせ先】国土交通省 東北地方整備局 釜石港湾事務所

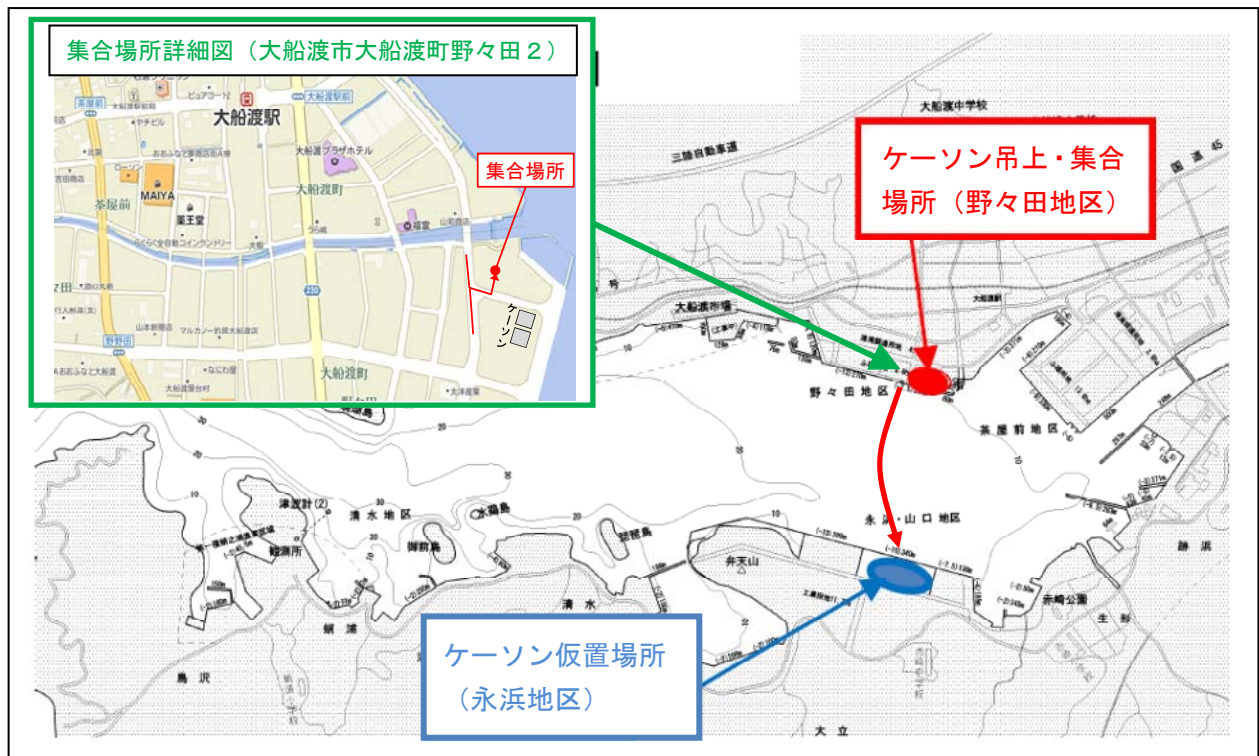
電 話 0193(22)9118

FAX 0193(22)4651

副 所 長 及川 隆

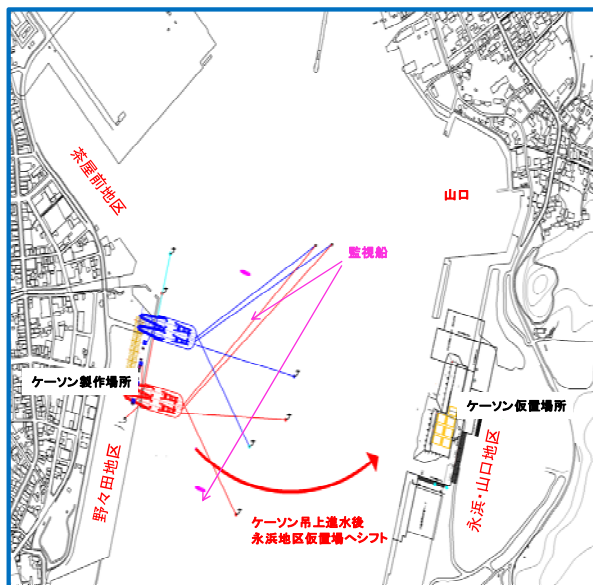
企画調整課長 小杉 宜史

ケーソン吊り上げ・仮置き場所位置図

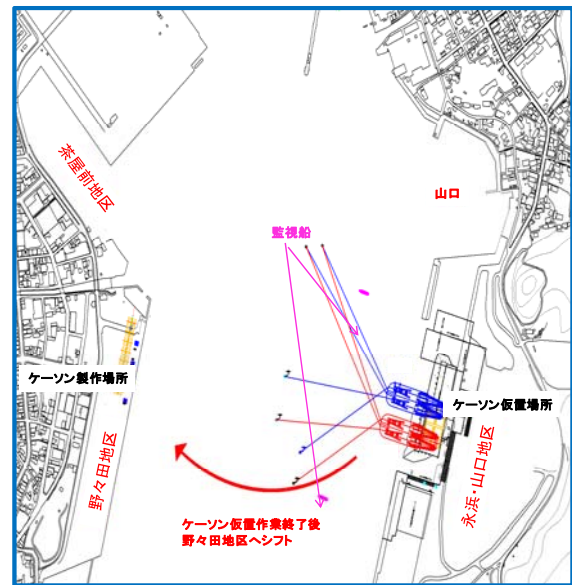


ケーソン吊り上げ～運搬～仮置作業計画平面図

ケーソン吊上進水作業時 フローティングクレーン位置図



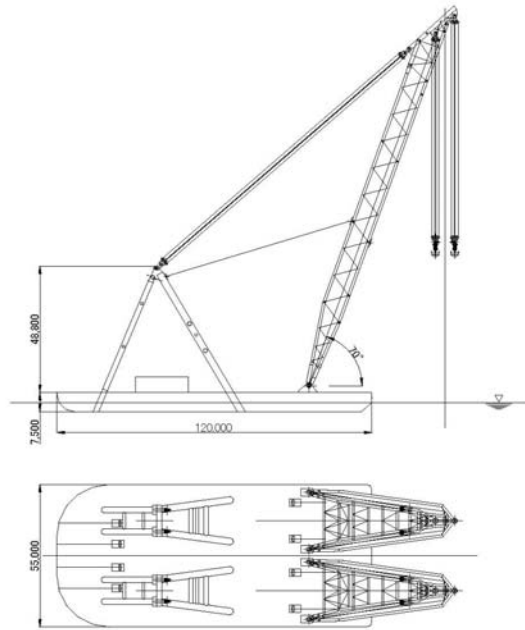
ケーソン仮置作業時 フローティングクレーン位置図



ケーソン進水仮置サイクルタイム 1 図／日

	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
1 吊上準備													
2 ケーソン吊上進水													
3 係留解除、ケーソン運搬													
4 ケーソン仮置注水													
5 係留解除、野々田へ帰岸													
6 野々田へ係留													
FC位置	野々田地区				永浜地区						野々田地区		

海翔 一般配置図



主 要 目

1. 船体部
 - 長さ 120.0m
 - 幅 55.0m
 - 深さ 7.5m
 - 喫水 (最大荷重時平均) 約4.2m
2. 起重機部
 - 型式 2連装ジブ起伏式
 - 主巻 (ジブ角度62°)
 - 定格荷重 4,100 t (1,025 t × 4)
 - アウトリーチ 約51.0m
 - 巻上高さ (水面上) 約120.0m
 - 巻上速度 約1.1m/min
3. 甲板機械部
 - 操船ウインチ 392KN (40t) × 6.6m/min 4台
 - アンカーウインチ 392KN (40t) × 6.6m/min 4台
 - ウインドラス 980KN (100t) × 5.0m/min 2台
 - 735KN (75t) × 6.0m/min 1台

荷重吊上げ時諸条件

定格荷重	ton	4,100	4,100	2,160	1,280	460	0
ジブ角度	度	70.0	62.0	50.0	40.0	25.0	16.4
アウトリーチ 前フック	m	32.3	51.7	77.8	96.2	116.8	124.4
アウトリーチ 後ろフック	m	24.9	43.4	68.6	86.4	106.8	114.6
揚程 前フック	m	132.7	123.5	104.9	85.5	51.6	—
揚程 後ろフック	m	126.0	117.9	101.1	83.4	51.1	—

※ジブ角度は水面よりの角度となります。

※揚程・喫水等についての詳細は、担当者にお問い合わせください。